

## 佐藤俊造一点美術展

大分県日出町出身の美術家佐藤俊造は、きわめて優れた画家です。そして、佐藤俊造は汗をかいて働くことを好んだ人でした。彼は農作業の手伝いなどで生計を立てながら日出町大神の山林に自らの手でアトリエを造りました。

ちなみに彼は、その木々に囲まれたアトリエに『花の木砦』という名前を与えています。『花の木』は地名に由来しますが、制作の場に『砦』と名付けるのは珍しいことです。彼は何と闘おうとしていたのでしょうか？あるいは、何を守ろうとしていたのでしょうか？それは今となってはわかりません。

しかし、彼が、その『砦』で自己を深く見つめ、自然や宇宙と対話を重ね、旺盛な創作活動を続けたことは確かです。いわば、辺境にあつて淡々堂々と労働と芸術の日々を完遂したのです。アート業でも先生業でもない形で自己の表現を確立した佐藤俊造の生き方は芸術家として至極真っ当で新しい生き方だったと言えるかもしれません。

彼の命が続いていれば、その存在は多くの人々に影響を与えたでしょうが、惜しくも2010年に癌の病にて没しました。56歳でした。残された200点を超える作品は独創的で、いずれも完成度の高い作品ばかりです。にもかかわらず、彼の偉業は県下でもほとんど知られていません。

この度、没後10年にあたり、佐藤俊造の作品と人間像を多くの人々に知っていただくために2つの大規模な展覧会を開催します。より多くの方に彼の芸術世界を楽しんでいただきたいと願っています。

佐藤俊造展実行委員会

### 令和2年11月21日(土)・22日(日)

■主催：佐藤俊造展実行委員会

■協力：花の木美術館、井上家住宅「滴翠園」  
ミウラクワパートナーシップ(有、玉井木材センター)

時間：10:00～17:00 ※22日のみ16:00まで

場所：日田「滴翠園」

大分県日田市鶴河内町4279 電話0973-28-2750

日程：※すべて参加費無料

11月21日(土)

10:00 開場 自由回覧

17:00 閉場

11月22日(日)

10:00 開場 自由回覧

12:00 トーク(50分)

「2017そして2020、日田、水害、あの時と今」

井上明夫氏(大分県議会議員)

松永鎌矢氏(NPO法人RiA代表理事)

司会；桑野恭子(ミウラクワパートナーシップ)

12:50 休憩(10分)

13:00 ミニコンサート(40分) ※40名程度

佐藤和花氏

(2019年度比 好留学JAPAN派遣学生)

司会；三浦逸朗(ミウラクワパートナーシップ)

14:30 コンサート(60分) ※40名程度

baobab(バオバブ)

16:00 閉会



水三態 淵 (2001)



会場；大分県日田市鶴河内町4279



■滴翠園(井上家住宅)

本会場となる井上家住宅および土蔵は、2003年に国の登録有形文化財として指定されています。1914年完成した築100年を超える井上家住宅は、京都から大工を招き、約3年かけて完成された木材をふんだんに使われた素晴らしい建築です。

日田「滴翠園」一点美術展 問い合わせ先

ミウラクワパートナーシップ有限会社

(事務局：MKP 担当・三浦)

大分県大分市西新地1-3-5サンビル1階

TEL：097-504-3087

E-mail：nrc47986@nifty.com